

# 衣類スチーマー HSU-101

## 取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

### も く じ

安全上のご注意	P 1～2
各部の名称とはたらき	P 3
ご使用前に	P 4
正しい使いかた	P 5～7
お手入れと保存	P 8
修理・サービスを依頼する前に	P 9
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



### 仕 様

型 名	HSU-101
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1000 W
蒸気発生方式	滴下式
種 類	スチーム
水タンク容量	約 150 ml
待機時間	約 45 秒
安全装置	温度ヒューズ (216℃)
電源コード長さ	約 2.4 m
外形寸法	約 幅 13 × 奥行 16 × 高さ 32 cm
質 量	約 1.1 kg
付 属 品	スチームヘッドカバー



- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。  
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)




## 図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は、「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

# 警告

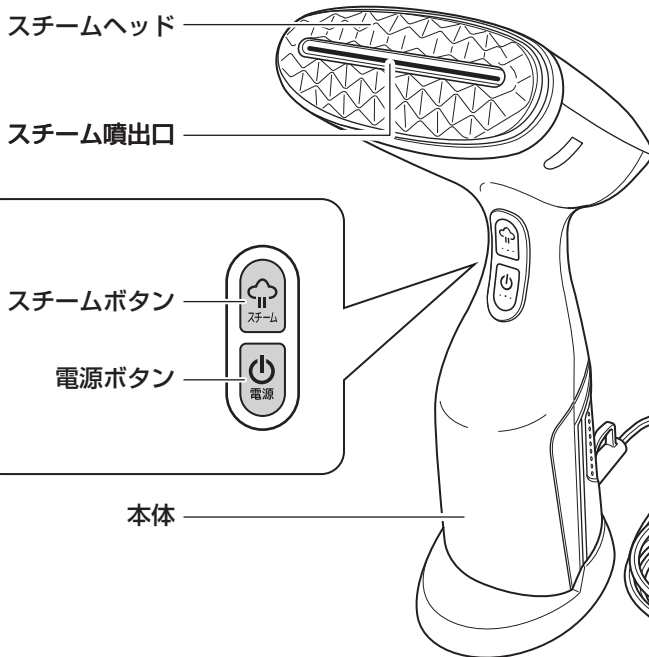
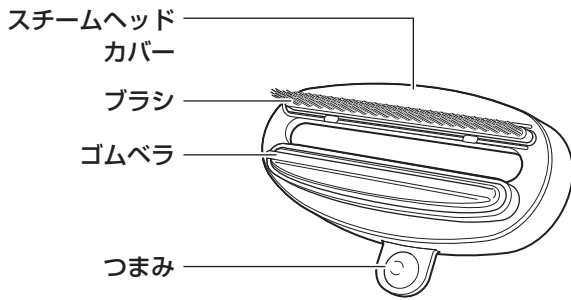
 禁止	電源は交流 100 V以外で使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		定格 15A 以上の壁コンセントを単独で使う。 ほかの器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源コードをたばねたまま使用しない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・やけど・感電の原因になります。		使用後は必ず電源をオフ(切)にし、電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属類など異物を入れない。 感電や異常動作をしてけがの原因になります。	 分解禁止	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	本体に損傷箇所があるとき、本体から水漏れが確認できるときは、使用しない。 けがや感電の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはドウシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使わない。 火災・故障の原因になります。		 ぬれ手禁止
	保存するときに、電源コードを巻きつけておかない。 電源コードの破損の原因になり、火災・故障の原因になります。	 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。

# ⚠ 注意

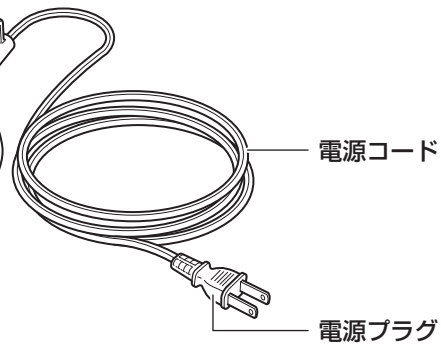
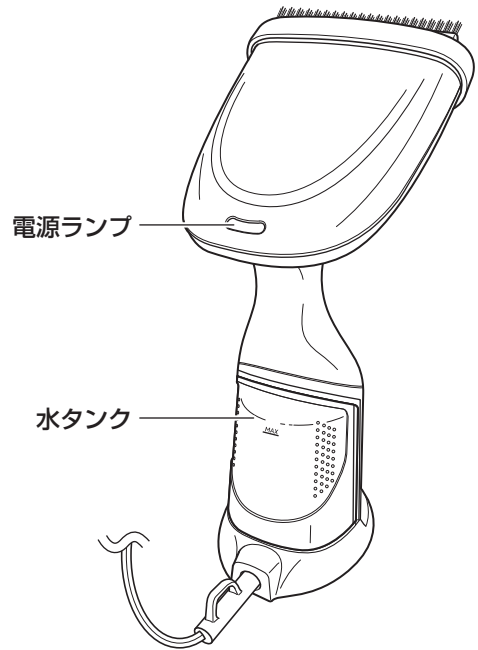
 <b>禁止</b>	<p>スチームの蒸気を手やひざ、身体にかけない。また、着用したままの衣類にかけない。 やけどの原因になります。</p>	 <b>指示</b>	<p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。</p>
	<p>使用后、電源コードを本体に巻き付けない。 コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>		<p>使用していないときは、必ず立てて置く。 変形や傷の原因になります。</p>
	<p>本機のそばを離れるときは通電したままにしない。 電源をオフ(切)にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。</p>		<p>水道水以外の液体を入れない。 故障の原因になります。</p>
	<p>本機を斜めにしたり、傾けたりしない。 ・本機は垂直になるように持ってください。 ・本機の傾きによっては、水タンクから水が供給されず、スチームが出なくなることがあります。 そのまま湯滴となって滴下することがあり、やけどの原因になります。</p>		<p>水タンクに異物を入れない。 故障・火災の原因になります。</p>
 <b>接触禁止</b>	<p>使用中や使用后すぐは高温部に手を触れない。 やけどの原因になります。</p>		<p>スチーム噴出口内部にピンや金属を入れない。 故障の原因になります。</p>

# 各部の名称とはたらき

## 前面



## 背面



# ご使用の前に

## 使用できる衣類

スチームをおかけになる布地に日本工業規格「JIS」で定められた絵表示があるときは、絵表示に従ってください。「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示の指示に従ってください。

絵表示がないときは、繊維名に従ってください。

## 衣類に絵表示がない場合

衣類に絵表示がない場合は、下の表を目安にしてください。


革・合成（人工）皮革	×	○ スチームヘッドにスチームヘッドカバーを取り付けてから衣類に当てて使用できます。 ▲ スチームヘッドカバーを衣類から離して使用できます。 × 使用できません。
ベルベット	▲	
ウール・カシミア	▲	
シルク（絹）	▲	
合成繊維	○	
綿	○	
麻（混合・100%）*1	○	


\*1 麻の種類によってシワが伸びにくい場合があります。

混紡の場合は、すべての素材を確認してください。

※ 本機を動かす速さや衣類の種類によってはシワが取れにくい場合があります。

※ 布地の上でスチームを当て続けたり、極端にゆっくり動かすと、布地を傷めることがあります。ご注意ください。

 <b>警告</b>	スチームヘッドカバーを使用せずにスチームヘッド（金属部）を直接衣類に当てることは絶対にしない。
--	---

 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 皮革製品類には使用しない。</li><li>• 下記の織物に使用する場合は目立たないところにためしがけをする。 高級品や特殊加工品 ○ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなど</li></ul>
--	---

# 正しい使いかた

## ① 注水（水タンクに水を注ぐ）

※ 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

### 1. 背面の水タンクをはずす①

水タンクを本体背面から引き出して取りはずします。

### 2. 注水口ふたを開けて、水を注水口に注ぐ②

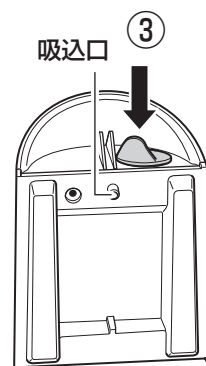
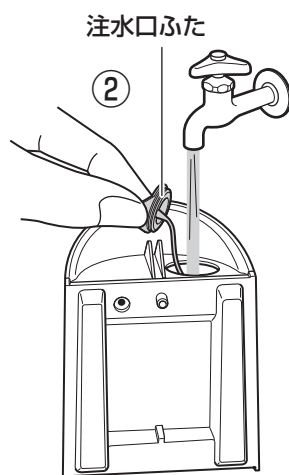
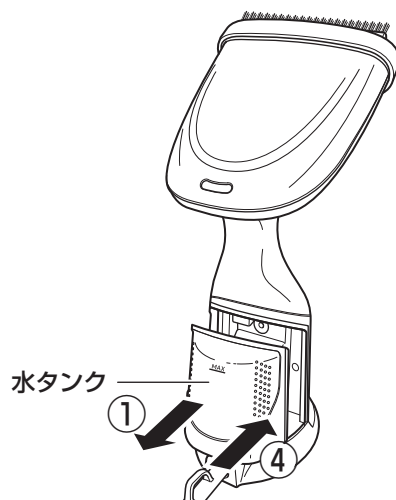
水タンクの注水口ふたを開けて、水をゆっくり注いでください。

- にごった水などを使用すると、水アカがたまりやすくなります。水道水をご使用ください。また、ミネラルウォーター、アルカリイオン水などは使用しないでください。
- 注水するとき、水タンクに入る様子を確認して水をこぼさないようにしてください。
- 水タンクの容量は約150mlです。MAXの位置まで入れてください。水がこぼれたときは、必ず布でふき取ってください。

### 3. 注水口ふたをしめる③

- 注水口ふたは、水がこぼれないように、しっかりとしめてください。
- 水がまわりに付いている場合は、ふき取っておいてください。

※ 注水口ふたをフチが浮かないようにしっかり取り付けないと、水がこぼれてしまうことがあります。



• 水タンク容量は約150mlです。



**注意** 注水後、注水口ふたを閉めるとき吸込口から水が飛び出ることがあります。

### 4. 水タンクを本体背面に取り付ける④

取りはずしたときと逆の手順で取り付けてください。本体と水タンクの間にしき間がないことを確認してください。



- 水タンクを持つときは両端を持つ。両端以外の部分を持つと、吸込口から水が飛び出ることがあります。
- 水タンクを取り付けずに使用しない。やけどの原因になります。
- 水タンクに水以外のものを入れない。本体内部を通して噴射されるものですので、水以外を入れてしまうと、本体内部が汚れてしまいます。

## 2 予熱

### 1. スチームヘッドにスチームヘッドカバーを取り付ける

スチームヘッドカバーの上側のツメ(凸部)をスチームヘッドの上(凹み)に引っかけて、つまみを下側にして、(カチッと音がするまで)スチームヘッドカバーを取り付けてください。

※上下逆には取り付けることができません。

### 2. 電源プラグをコンセントに差し込む

### 3. 電源ボタンを押して電源をオン(入)にする

背面にある電源ランプが点滅を開始します。電源ランプが点灯するまで約 45 秒程度かかります。


## 3 スチームをかける


### 1. 電源ランプが点灯状態になったら準備完了

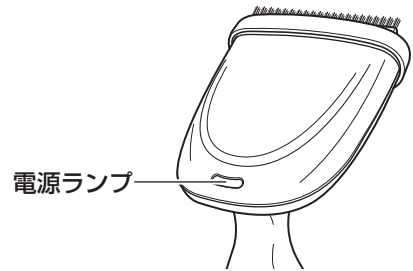
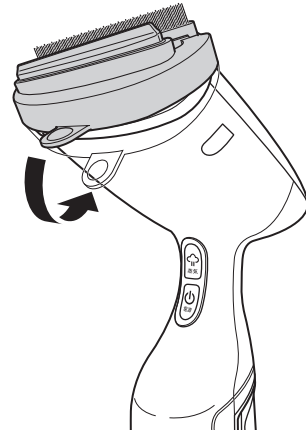
スチームボタンを押すとスチームが出ます。

### 2. スチームボタンを押して衣類にスチームをかける

衣類スチーマーを手で持ちシワのあるところに近づけ、スチームヘッドカバーを衣類にあててください。

 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 衣類を身に着けたままスチームをかけない。</li><li>• 衣類やハンガーを手にとってスチームをかけない やけどの原因になります。必ずハンガー掛けなどにかけて使用してください。</li></ul>
--	---

 <b>注意</b>	衣類スチーマーは床上に置いて使用しない。 倒れてやけどの原因になります。
--	---



# 正しい使いかた（つづき）

## 3. 衣類をハンガーにかけて、片手で衣類の裾を引っ張りながらスチームヘッドカバーを衣類の上から下へ当て、シワを伸ばす

- スチームヘッドカバーを当てるときは、繊維の方向にそってやさしく動かし、スチームをかけてください。
- シャツ・ブラウスは襟元の一番上のボタンを閉めてスチームをかけてください。



### ⚠️ 注意

- スチームが手に当たらないように注意する。
- 給水ポンプが連続して動いている（音がする）。  
水タンクの水が空になっている状態です。水タンクを確認し電源をオフ（切）にしてください。  
水を入れるときは、電源をオフ（切）にして、水タンクに水を入れてください。

## 4 使用後

### 1. 使い終わったら、電源ボタンを押して電源をオフ（切）にする

電源ランプが消灯します。

### 2. 電源プラグをコンセントから抜く

保存は、スチームヘッドのかけ面が十分に冷めてから行なってください。

### ⚠️ 警告

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めたことを確認してから保存する。  
火災ややけどの原因になります。



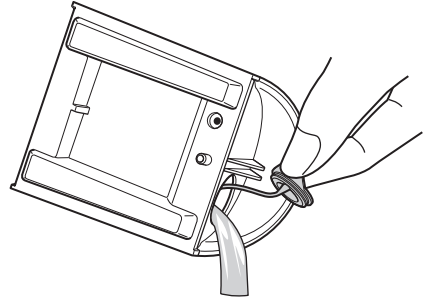
# お手入れと保存



**警告** お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めるまで待つ。感電やけが、やけどの原因になります。

## 使用後のお手入れ

1. コンセントから電源プラグを抜く
2. 本体が冷めてから、水タンクをはずし、注水口ふたを開け、タンクの水を捨て、注水口ふたをしめる
3. 本体が十分冷めたことを確認してから保存する



## スチーマー本体

- 乾いた柔らかい布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となります。）  
汚れがひどいときは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）を浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとってください。
- 本体は水をかけて洗わないでください。感電・故障の原因になります。
- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。故障の原因となります。

# 修理・サービスを依頼する前に

**⚠警告** 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

確認するところ	症状				処置 直らないときは修理を依頼ください
	熱くならない	スチームが出ない	スチームが少ない	スチーム噴出口から水が漏れる	
電源プラグ	●	●			コンセントに電源プラグを確実に取り付けてください
電源ランプ		●	●	●	電源ランプが点灯してから使用してください

## 長年ご使用の機器はよく点検を

### このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源をオフ（切）にし、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

# MEMO

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

**☎0120-104-481**

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社ドウシシャ

[www.doshisha.co.jp](http://www.doshisha.co.jp)